

● 自己評価結果

1. 教育理念

評価項目	評価達成結果
学校の理念、目的、人材育成は定められているか	4 ③ 2 1
学校の理念、目的、人材育成特色が保護者等に周知されているか	4 3 ② 1

4.十分に達成、3.概ね達成 2.まだ不十分 1.ほとんど進んでいない

(1).課題

○理念ははっきりしているが、表現はやや抽象的である。

(2).今後の改善方策

○中期目標を決め、より具体的な行動目標に向って職員全体で取り組んでいく。

2. 学校運営

評価項目	評価達成結果
目的に沿った学校運営方針や事業計画が策定されているか	4 ③ 2 1
運営組織や意志決定機能は、規則において明確に機能しているか	4 ③ 2 1
教務、財務等の組織整備は、適切に行われているか	4 ③ 2 1
人事、給与に関する規則は整備されているか	4 ③ 2 1
教育活動に関する情報公開が適切に行われているか	4 ③ 2 1

4.十分に達成、3.概ね達成 2.まだ不十分 1.ほとんど進んでいない

(1).課題

○教育課程編成委員会、評価委員会、職員会を通して共通理解は深まっているが、マンネリ化の傾向にある。

○浜高通信制課程とのW入学は初年度なので対応に苦慮した。来年度は1年2年に関係してきてより対応に柔軟性と厳しさが必要になってくるとされる。

○求職者を対象に長期高度人材育成コースの訓練生を入れることにしているが、認可が遅く人数確保が難しい。

(2).今後の改善方策

○浜高、ハローワーク等関係機関との連携をより密にしていく。

○長期高度人材育成コースの訓練生と本科生が共に学ぶことになる。お互いにより刺激を与え合うような学校経営学級経営をしていく。

3. 教育活動

評価項目	評価達成結果
教育課程の編成・実施方針が策定されているか	4 ③ 2 1
学科等のカリキュラムは、体系的に編成されているか	4 ③ 2 1
授業評価の実施、単位認定、進級、卒業の基準は明確になっているか	4 ③ 2 1
資格取得の目標に向け指導体制、カリキュラム等の取り組みが行われているか	④ 3 2 1
授業規律は保たれているか	4 ③ 2 1
人材育成目標達成に向け授業を行うことができる教員を確保しているか また、職員の能力開発のための研修等が行われているか	4 ③ 2 1

4.十分に達成、3.概ね達成 2.まだ不十分 1.ほとんど進んでいない

(1).課題

○法改正に伴い必修課目・選択課目や時間数の変更が行われることになり、準備を進めてきた。

落ち度等ないようにしていかなばならない。

○年間指導計画を早急に策定しなくてはならない。

○介護職員初任者研修を長年行ってきたが、来年度を最後に行わないこととした。メリットデメリットを検討した上で決定した。

○コンテスト参加、入賞は本人の目標、自信につながる。学校のPRIにもなる。しかし、時期が重なることや実費がかさむこともあり、精選もしていく必要がある。

(2).今後の改善方策

○教科書が届き次第、早急に年間指導計画をたてる。

○課目の変更に伴い試験課目も変わってくる。指導法など教職員研修を行う。清明理容学校と合同研修をすることになっている。(夏休み中)

○次年度は7月に介護職員初任者研修を受講する学生が多いので、参加コンテストを絞る。

4.学修成果

評価項目	評価達成結果
就職の向上が図られているか	4 ③ 2 1
資格取得率の向上が図られているか	4 3 ② 1
退学率の低迷が図られているか	4 3 ② 1
卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	4 3 ② 1

4.十分に達成、3.概ね達成 2.まだ不十分 1.ほとんど進んでいない

(1).課題

○美容師よりもネイリスト、エステティシャンなど美容関連の仕事を希望する生徒が増えた。

美容とは全く関連のない職種を希望する生徒もいて教職員も就職指導にとまどった。

○ネイル検定、色彩検定等資格取得は個人差はあるがほぼ順調に取得している。

○美容師資格は28年度は100%を達成した。29年度は未定。

○退学2名、休学1名。いずれも自己都合。

○現在は売り手市場で学生の就職に対する危機感が一時に比べると薄くなっている。

(2).今後の改善方策

○とりあえず入学するのではなく、入学入試の時点で美容師になりたいと強く願う生徒を入れるようにする。面接の重視。

○学校生活を楽しいものにする活動やイベントを考える。(誕生日会を行っている)

○ジョブカード作成アドバイザーによる指導を訓練生だけでなく生徒全員に行い、入学時から就職への意識付けを意識的に行う。

○卒業生のメッセージ、サロン経営者の話を聴く時間を今年度同様に設ける。(29年度は2回)

5.学生支援

評価項目	評価達成結果
学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4 3 ② 1
卒業生への支援体制はあるか	4 3 ② 1

4.十分に達成、3.概ね達成 2.まだ不十分 1.ほとんど進んでいない

(1)課題

○分納等個人の事情に合わせ対応できることは行っている。経済的な支援には限りがある。心のケアには職員がそれぞれの立場でいろいろな支援を行った。

(2)今後の改善方策

○補講、追試等本人の頑張りで減らせる。そうした状況にならないよう補講代等発生以前に指導を入れていく。

6.教育環境

評価項目	評価達成結果
施設設備は教育上の必要性に十分対応できるように整備されているか	4 3 ② 1

4.十分に達成、3.概ね達成 2.まだ不十分 1.ほとんど進んでいない

(1)課題

○駐車場周りの桜が見事だが、近所からの苦情で枝の伐採、害虫駆除を行った。

○掃除を済ませた後の放課後練習の後片付けがおざなりになってしまう学生がいる。整理整頓された教育環境を生徒と共に作っていく必要がある。

○視聴覚教材、視聴覚機器等の充実が望まれる。

(2)今後の改善方策

○予算を伴う改善はなかなか難しい。整理整頓はしっかり指導する。

○月に1回、外回りの清掃(草抜き、溝掃除、花の移植)を生徒が行う日を設ける。

7.学生募集

評価項目	評価達成結果
学生募集活動は、適正に行われているか	4 ③ 2 1
学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	4 ③ 2 1
学納金は、妥当なものになっているか	4 ③ 2 1

4.十分に達成、3.概ね達成 2.まだ不十分 1.ほとんど進んでいない

(1)課題

- 入学時に納める学費が高くて入学を諦めたり迷ったりされたご家庭もあった。
- 学納金の他に実家を離れて暮らすとなると生活費もかさむ。
- 入学した生徒に聞くと、オープンキャンパスでの雰囲気よかったという意見をよく聞く。オープンキャンパスでは、生徒の作品(ウイッグ展示)も効果があった。

(2)今後の改善方策

- 学校訪問に加え「卒業生メッセージ」を送る。(新人学生は高卒、甲卒で来るので学校に送り易い)
- 学修の足跡として、作品展示にも力を入れる。ネイル作品等も考えたい。

8. 財務

評価項目	評価達成結果
予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4 3 ② 1

4.十分に達成、3.概ね達成 2.まだ不十分 1.ほとんど進んでいない

(1)課題

- 学生募集が一番の課題である。
- 有効な広報活動としてSNSを始める予定だったが、リスク面、担当者で行き詰まり、実際には動き出せなかった。
- パンフレット印刷部数が不足、追加注文をすることになってしまった。
- テレビ離れ、新聞離れの傾向がある。CMや新聞広告は有効か見直しをしたい。

(2)今後の改善方策

- SNSは生徒の協力を得るのも手かもしれない。
- 広報についてはメリハリのある使い方を考える。
- 引き続き経費削減に努める。

9. 法令遵守

評価項目	評価達成結果
自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	4 ③ 2 1

4.十分に達成、3.概ね達成 2.まだ不十分 1.ほとんど進んでいない

(1)課題

- 学校目標に対しての自己評価、学校評価の流れが職員に定着してきた。今後は自己目標を設定して目標達成をしていく体制も必要ではないか。
- 自己評価の判断資料として、学生への満足度アンケートをとってはどうか。教員の好き嫌いアンケートにとならないようなものにしたい。

(2)今後の改善方策

- 外勤の先生方にも評価を広げる(教育活動等、項目を限って願います)
- 学生へのアンケートを実施する。校内でアンケート項目を練る。(実施:12月)

10. 社会貢献・地域貢献

評価項目	評価達成結果
学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	4 ③ 2 1

4.十分に達成、3.概ね達成 2.まだ不十分 1.ほとんど進んでいない

(1)課題

○依頼が急に來ることがあり、対応できないことがあった。(ハロウィンへの協力、エチケット講習)

(2)今後の改善方策

○江津市のハロウィンはこちらから早めに確認し、メイクコースの生徒を中心に行うとよい。